



京都府統計グラフコンクール

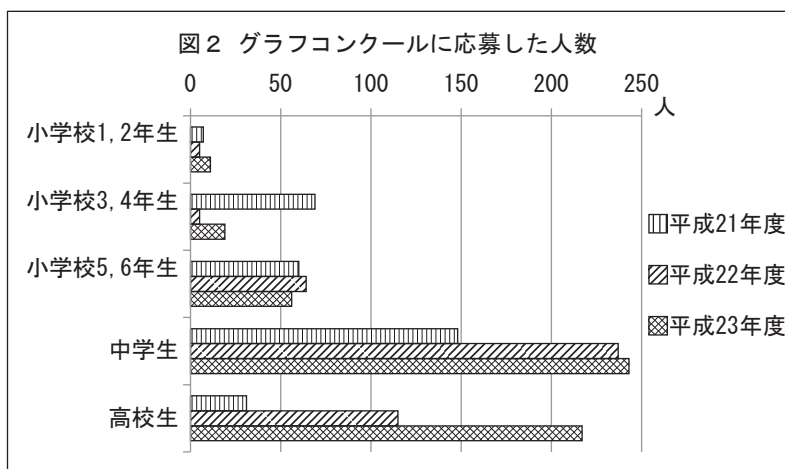
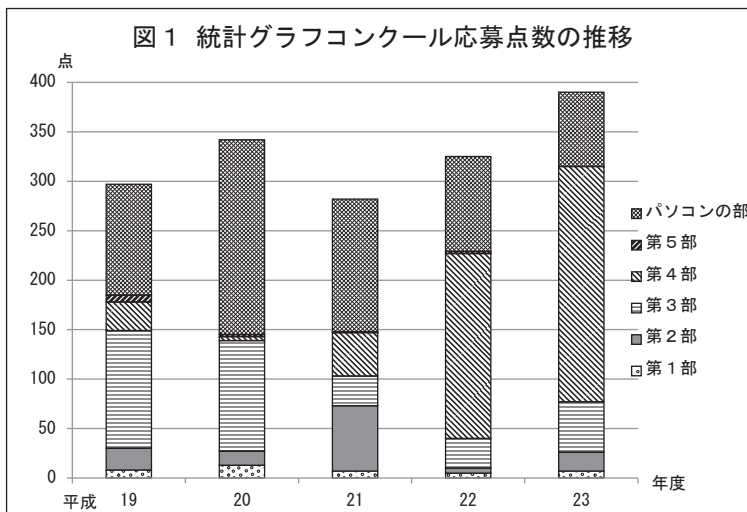
京都府では、毎年度統計グラフコンクールを行っています。この京都府統計グラフコンクールは、統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに役立てることを目的として行っているもので、応募対象者は京都府内の学校に在学する人及び府内に居住又は勤務する人で、応募部門及び応募資格は表のとおりとなっております。毎年多くの方から応募いただいています。今月号で今年度の審査結果が発表されましたが、近年の応募状況はどのようになっているのでしょうか。

図1は、最近5年間の応募点数を表したグラフです。合計で約300から400点程度の応募がありますが、年度により応募部門にばらつきがあるようです。

応募する作品については、1人で作成する方もあれば、グループで作成する方もあります。1作品5人までの合作が認められていることから、データを探したりイラストを描くことを複数の方で協力して作成している場合もあるようです。図2は応募人数を表すグラフです。今年度では390点で546人の方に応募いただきました。第4部の応募作品が多かったことからわかるように、中学生の人数が多くなっています。高校生は手書きではなくパソコン作成の作品を応募することが多くなっており、応募人数も増えてきているようです。

表 応募部門及び応募資格

応募部門		応募資格
手書き統計グラフの部	第1部	小学校1,2年生
	第2部	小学校3,4年生
	第3部	小学校5,6年生
	第4部	中学生
	第5部	高校生以上・一般
パソコン統計グラフの部		小学生以上・一般



高校生は手書きではなくパソコン作成の作品を応募することが多くなっており、応募人数も増えてきているようです。

グラフを作成することは、数の大小が一目でわかるだけでなく、図で表すことによりその構造を明確に表現することができるという利点があり、日常のさまざまな場面で使用されています。グラフの見方だけでなく作成の仕方を知っておくことは、とても大切なことです。今後も多くの方にグラフに親しんでいただき、コンクールに応募していただくことを期待しています。